



岐阜県鋳工業指数(平成22年12月分)

生産指数 前月比 3.7%の上昇

1 概況

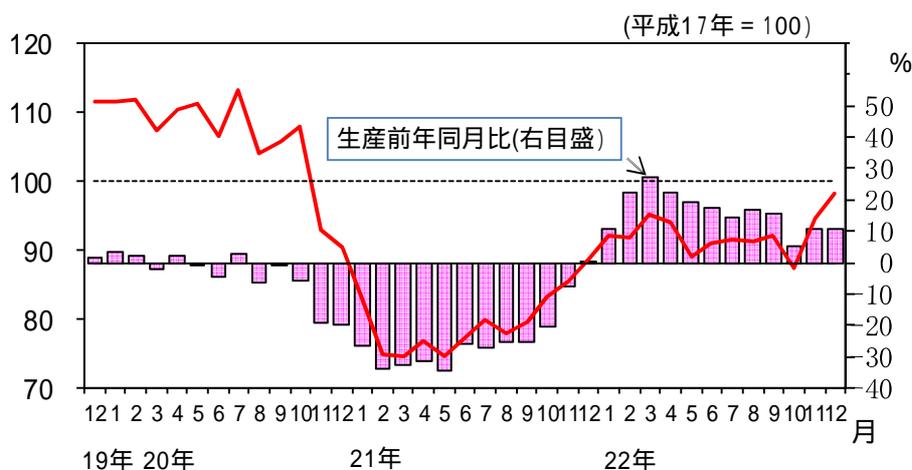
平成22年12月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、情報通信機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業等が低下したものの、電子部品・デバイス工業、金属製品工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は3.7%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数は2.7%増、在庫指数は1.1%増とともに前月に引き続き上昇した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は10.5%増となり、13カ月連続で前年を上回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	98.1	3.7	100.4	10.5
出荷	97.4	2.7	101.7	9.5
在庫	110.1	1.1	112.0	2.1

鋳工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、アルミサッシ、架線金物等が減少したものの、ボルト・ナット、スチール又はステンレスシャッター等が増加したため、5.9%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は6.3%増と前月に引き続き上昇し、在庫は19.9%増と3カ月ぶりに上昇した。

機械工業の生産は、旋盤、携帯電話等が減少したものの、電子回路基板、乗用車ボデー等が増加したため、4.2%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は2.8%増と前月に引き続き上昇し、在庫は1.5%減と3カ月連続で低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、ガラス製品（容器類）、構造材（耐摩耗・耐食材）等が増加したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、ガラス短繊維製品等が減少したため、1.1%減と7カ月ぶりに低下した。また、出荷は1.7%増と前月に引き続き上昇し、在庫は1.0%増と3カ月連続で上昇した。

化学工業の生産は、触媒（自動車排気ガス浄化用）、メラミン樹脂等が減少したものの、無水酢酸、医薬品が増加したため、4.0%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は1.5%増と前月に引き続き上昇し、在庫は1.4%増と3カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、ホース（プラスチック製）、プラスチック製容器等が減少したものの、プラスチック製フィルム、プラスチック製機械器具部品等が増加したため、0.1%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は1.5%増、在庫は3.0%増と、ともに3カ月連続で上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	100.0	5.9	3.5	100.7	6.3	3.4	89.6	19.9	21.0
機械工業	103.3	4.2	22.6	102.3	2.8	16.2	121.1	1.5	4.4
一般機械工業	79.4	0.3	28.3	90.4	1.0	26.8	-	-	-
電子部品・デバイス工業	136.7	26.5	50.6	137.6	25.7	49.5	-	-	-
輸送機械工業	110.0	0.5	5.0	101.3	0.4	3.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	80.7	1.1	13.9	77.4	1.7	11.1	82.2	1.0	4.9
化学工業	127.0	4.0	4.4	118.0	1.5	4.7	102.9	1.4	9.0
プラスチック製品工業	99.5	0.1	2.6	106.1	1.5	3.8	88.1	3.0	7.1

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

